

# バスターズ通信 Vol.1



令和元年5月19日(日)

初回の今回は、センターで開会式を行いました。参加いただいた皆様の活動に敬意を表すと共に、これまでの成果について財団から説明しました。築館高校と岩ヶ崎高校の生徒や小学生の若い皆さんなど29人が参加。沼の水位は6.7mの高い状態でしたが、穏やかな天候で気持ちよく作業ができました。沼に設置していた150カ所の人工産卵床のうち1カ所で、ブラックバスの産卵がありました。また、定置網3カ所のうち1カ所に35cmのブラックバスともう1カ所に3.8cmのブルーギルが、30カ所のアイカゴの一部にフナやライギョが掛かっていました。モクズガニ、カラスガイ、タモロコ、モツゴ、ヌマチチブ、4種のエビ類なども見られました。



開会式で財団の菊地永祐理事長から御礼



「バスターズの活動によりバスが減少」と藤本主任研究員



足で探ってカラスガイをgetした少年



アイカゴに大きなライギョが入っていました



人工産卵床でブラックバスの産卵を確認



定置網で捕獲したブラックバスを手にニコリとする高校生たち

次回のバスターズは5月26日(日)です。  
ぜひ、ご参加ください。

